

## 地域のおまつりに参加して子どもにさせたい体験は？

□対象：幼児～小学生の親 □時間：60分 □手法：ランキング

### 学習のねらい

- ・子どもに体験させたい体験について意見交換することで、お祭りへの参加意欲を高める。

### 準備するもの

- ・筆記用具
- ・ワークシート
- ・3つの約束用シート

時間	学習の流れ	留意点	準備
5分	<b>【はじめに】</b> <p>今日は、子どもの成長を育むために必要な体験について、みなさんと考えていきたいと思います。 その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>		
10分	<b>【アイスブレイク】</b> ・4行自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインのワークにつながるように、名前、子どもの数、好きな食べ物、祭りといえば〇〇が思い出、の4項目にする。</li> </ul>	
30分	<p>《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <b>【ワークショップ】</b> ①ワーク1の子どもにさせたい体験ベスト3を選ぶ ②グループの人の意見を聞く ③選んだ理由やその体験のよさについて話し合う ④まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの順位は特に意識しなくてもよい。</li> <li>・同じ体験を選んでもその理由等が異なるので、いろいろな視点から考えられるように声をかける。</li> </ul>	筆記用具 ワークシート
10分	<b>【ふり返りと分かち合い】</b> ①大切にしたいことをワーク2に書く ②グループで発表し合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書きにくいようであれば、心に残ったキーワードを書いてもらってもよい。</li> <li>・全体に広げてよい。</li> </ul>	
5分	<p>いかがでしたか？ 最近はゲームなどの室内遊びが主流になり、外で自然に接することも以前に比べれば少なくなりました。また、交友関係が狭くなり、人とかわれないという子どもも少なくありません。 地域のおまつりを通して地域の関わり・人との関わりに触れてみることも良い体験につながると思います。</p> <p>《講座の最後にルールとマナーを確認しましょう》</p>		